

令和元年度 新潟市立図書館指標別評価シート 【豊栄・松浜図書館】

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1実績 (確定値)	前年度比	図書館運営全体	
図書館運営	基本的サービス					自己評価	外部評価
	資料購入費:決算数値(千円)	13,146	10,926	10,466	0.96	資料購入費は財政状況により年々厳しいものとなっている。個人の貸出点数は30年度松浜図書館改修工事による休館で減少していたが、開館後の広報や事業等での地道なPRにより徐々に利用が回復し、昨年度を上回った。一方新規の登録者は人口減少の影響も大きく、年々減少傾向にある。北区役所が近隣に移転となるため、転居手続き等で役所に来庁された方を対象に新規の登録者の獲得をしたい。蔵書点数は濁川地区図書室所蔵の図書2,769冊を濁川地区コミュニティ協議会へ移管(除籍)したため減少。入館者数はイベントの実施の効果のほか、土曜、日曜、祝日を中心に特に親子連れや学習目的の学生に多く利用されて前年度よりも増加した。	・資料購入費の削減は財政状況が厳しい中大変だと思うが、しっかり利用者の立場に立って選定をしていただきたい。北区役所の来庁者への働きかけは堅苦しいものではなく図書館や本の楽しさを伝えるものとして努力してもらいたい。 ・予算が削られ各項目とも年々少なくなってきた。教育費(図書館運営費)は将来の人を育てるためにも削減してはならない。市民へのサービスがここでも著しく低下している。 ・厳しい財政状況の中で利用者増を果たした努力に敬意を表す。引き続き、地域住民に愛され、親しまれる図書館として、運営の充実を期待する。 ・親子連れの利用・関心は高まる方向であるので、サービスの周知・広報を続けながら新規利用者の獲得に期待したい。
	蔵書点数(点):図書・AV	242,099	236,917	234,052	0.99		
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	328,251	285,385	307,084	1.08		
	個人の登録者数(人)	13,354	12,435	11,833	0.95		
	(内新規登録者数)	1,453	1,268	1,302	1.03		
入館者数(人)	242,969	214,402	221,584	1.03			

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1目標	R1実績 (確定値)	自己評点	評価(次年度への展開)		
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」						自己評価	外部評価	
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	6,393	7,588	7,850	7,804	2	レファレンス件数(所蔵検索含む)はわずかに目標値には届かなかったが、おむね目標は達成した。個人のネット環境の充実によりパソコンやスマートフォンで自身でインターネットで手軽に本の検索や調べものができるようになってきたことが原因の一つと考えられる。個人予約件数は目標を上回った。新潟市立図書館で本の取り寄せができる利便性が周知されてきている。	3 大変評価する。44% 2 ある程度評価する。56% 1 評価できない。0%	
	個人予約件数(件)	50,928	46,636	47,500	54,401	3			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—	—	—			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」							自己評価	外部評価
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	11,997	12,334	12,500	12,691	2	出版されている資料のみでなく、行政資料や各種パンフレットの収集を積極的に行った。職員派遣は進まなかったが、ビュー福島潟や北区郷土博物館等と連携を図ることで、目標を達成することができた。	3 大変評価する。44% 2 ある程度評価する。56% 1 評価できない。0%	
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	3,450	3,076	3,000	3,366	3			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	2	0	1	0	1			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	3	5	3	4	2			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」							自己評価	外部評価
	児童書の貸出冊数(冊)	85,510	72,851	80,000	80,384	2	事業や展示での子ども向けの本のPRにより児童書の貸出冊数は増加している。一方、小中高等学校への団体貸出冊数は減少した。これは、小学校で使用している教科書が3年目になり単元ごとの調べ学習用の資料の整備が各学校図書館でできてきたことが理由と考えられる。子ども・親子対象事業の参加者数は増加傾向のため、今後も積極的なPRに努めたい。職員派遣、公民館等との連携・協力事業は公民館主催の子育て学級内の絵本講座で職員が講師として出向くことが定着しつつある。	3 大変評価する。56% 2 ある程度評価する。44% 1 評価できない。0%	
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	9,925	9,032	9,000	7,670	1			
	子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	2,544	1,825	2,000	2,224	3			
	職場体験受入人数(人)	18	19	16	19	3			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	14	9	8	9	2			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	0	1	1	3	3			
	市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」							外部評価	
	図書館ボランティア活動者数(延人数)	226	210	210	227	3	読み聞かせ・書架整理・修理ボランティアなど継続的な活動により目標を達成することができた。 ボランティア団体との共催・協働が定着しており、目標を達成することができた。	3 大変評価する。67% 2 ある程度評価する。33% 1 評価できない。0%	
	ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	3	28	4	8	3			
	利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2	2	2	2	2			
共催・協働事業の実施件数(件)	15	15	12	16	3				
効率的・効果的な運営(職員)							自己評価	外部評価	
研修参加職員数(延人数)	88	120	90	109	3	図書館業務のスキルアップを図る専門的な研修に積極的に参加したほか、図書館全体での研修を複数回行ったことで、目標を達成することができた。	3 大変評価する。67% 2 ある程度評価する。33% 1 評価できない。0%		

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った ※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った